

令和4年度 自己評価・施設関係者評価結果

本園における自己評価の結果について、下記のとおり公表いたします。この評価結果を踏まえ、今後もより良い教育・保育が提供できるよう努めてまいります。

＜令和5年6月 光西認定こども園＞

- 開催日時 令和5年5月24日（水）18：00～19：00
- 開催場所 光西認定こども園 2階会議室
- 評価委員 委員長 重井 睦（社会福祉法人北見福祉会評議員）
副委員長 谷口文敏（西富町内会副会長）
委員 大津和也（光西こども園PTA会長）
- 園説明者 園長：佐藤 亮 副園長：古屋郁代、松田祐介 指導保育教諭：伊藤友美
- 評価の方法について
 - 本園の職員一人ひとりが、A：大変良い（4点）、B：良い（3点）、C：一部検討が必要（2点）D：改善が必要（1点）により、自己点検・自己評価を行いました。
 - 全職員分の集計を行い、その平均値が「1.5以下をD」、「1.5～2.4をC」、「2.5～3.4をB」、「3.5以上をA」とし、本園としての自己評価を記入しています。
- 教育・保育目標
 - *感性豊かで、身体の丈夫な子ども
 - *友達といっぱい遊び、仲間を大切にできる子ども



評価項目		評価	評価コメント（取組状況）
理念等	「理念」や「教育・保育目標」が明文化され、周知が図られている。	B	○法人としての理念や、園の「教育・保育目標」は明文化され周知しているが、より一層意識化するよう、周知の仕方等、工夫していく。
経営状況	経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	A	○法人・こども園運営を含めて、北見福祉会として中期事業計画を策定して取り進めている。 ○事業計画は毎年、成果と課題を理事会等で協議している。更に課題を明確にし、具体的な取組を進めていく。
	本年度、もしくは中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	A	
指導目標	指導計画について、毎年及び毎月ごとに反省・検討し、子ども達の育ちを第一に考え、教育・保育に活かしている。	B	○毎週、園内で反省し、それを基に次月の指導計画に反映するよう見直している。年度末には年間反省を基に次年度計画を作成しているが、教育・保育に活かすシステムが不十分なところもあるので、PDCAを確立し、より良い指導計画の策定と実践を積み上げていきたい。
人権尊重	子ども一人ひとりに寄り添い、子どもが自分の思いを伝えることができるように配慮している。	A	○子どもに寄り添った言葉かけや接し方等の教育・保育を進めている。 ○これからも職員間での確認や研修、職員会議等を活用して、人格を無視するような言動がないように、園全体で取組を進めている。
	子どもの心を傷つけたり、人格を無視するような言動をしないよう、十分配慮している。	A	
園行事	指導計画をもとに行事のねらいを定め、それが達成できるように実践している。	B	○各種行事がコロナ禍により中止や内容変更となり、計画通りに実施ができなかった。今後も感染症対策を講じながら、状況を見極め、各種行事のねらいの達成に向けた取組を進めていく。
発達援助	子ども一人ひとりの理解を深め、受容しようと努めている。	A	○子ども一人ひとり、個に応じた教育・保育を進めるよう、日頃から職員へ働きかけをしている。 ○送迎時の保護者との情報交換や連絡帳の活用、子ども達との直接的なふれあい等を通して、子ども理解を意識的に実践してきた成果と受け止める。今後も保護者ニーズに応えながら、子どもの発達援助を配慮した教育・保育を展開できるよう、一層の理解や連携の仕方について研修会等を通して工夫していく。
	子どもの言葉（幼児は行動や表情）によく耳を傾け、丁寧に対応している。	B	
	基本的な生活習慣については、家庭と連携しながら（朝夕のお話や連絡帳等も含め）、子どもの状況に応じて対応している。	B	

評価項目		評価	評価コメント（取組状況）
教育・保育内容	年齢や子どもの興味に沿った遊びを工夫している。	B	<p>○年齢相応のより質の高い教育・保育、子ども達の興味を引き出す教育・保育の実践には、まだまだスキルを高める必要があると感じている保育教諭が多い。</p> <p>○特に、子どもの興味のある事だけでなく、いろいろな対応について研修会等を通して、質の高い教育・保育を展開できるよう工夫していかなければならない。</p> <p>○今後もこれまで以上に、保育教諭一人ひとり意識することが重要である。</p>
	身近な自然とかかわる機会を作り、子どもの様々な興味を引き出し、自然の素材を教育・保育に活用している。	B	
	身体を使った様々な遊びを工夫して実践している。	A	
	様々な素材を使って、描いたり、作ったり、自由に表現できるように配慮している。	B	
保育環境	保育室や遊戯室、園庭等、園舎内外の整理整頓を心掛け、危険なものを放置しないなど安全に配慮している。	A	<p>○月に1回、職員が担当箇所を危険が無い点検している他、日常的に安全確認をするように心掛けている。</p> <p>○消毒作業は、用務員を含めて毎日実施している。今後も感染症対策として継続していく予定である。よりよい保育環境の維持に努めていく。</p>
	保育室やトイレ及び教育・保育用品の衛生管理に留意し、定期的に消毒している。	A	
食育等	楽しくゆったりと食事ができるように、また、個人差に応じた食事介助・指導に努めている。	A	<p>○発達段階や個人差に応じて、楽しく食事ができるように努めている。</p> <p>○4・5歳児を対象とした栄養士の方による「食のおはなし」や5歳児の給食食材の分類、また、園の畑での活動は、子ども達の食育につながるものとする。但し、畑の維持・管理等、各クラスの対応だけでは難しく十分な取組とはなっていない。</p> <p>○給食担当者は、指導保育教諭と相談しながら行事に合わせたメニューを提供するよう努めている。そのことにより、行事とメニューのつながりを子ども達が知り、喜んで食べている様子が覗える。</p>
	給食や収穫物の調理等を通して、食材への関心や食べる意欲を育てている。	B	
	各行事に合わせたメニューを工夫して提供している。	A	
障がい保育	保護者の理解のもと、関係機関や医療機関と連携を図り、指導・援助を受けている。	A	<p>○市子ども総合支援センターに通う子が数名おり、関係職員と情報交換をし、全体にも周知している。</p> <p>○今後も一層の子ども理解や連携の仕方について研修会等を通して学び、園として共通理解のもと教育・保育を進めるよう努めていく必要がある。</p>
	個々の障がいを理解して、教育・保育にあたっている。	B	
健康と安全	避難訓練や交通安全指導については、年間計画に基づいて実施している。	A	<p>○避難訓練は年間計画に基づいて毎月実施している。警察署員による交通安全指導は、コロナ禍により実施できていないが、お散歩時等、子ども達と安全な歩き方や交通ルールについて確認している。</p> <p>○子どもの体調変化にはどの職員も意識化されており、少しでも体調不良や微熱等の症状があれば、迅速に対応するよう努めている。</p> <p>○食事中の事故防止は、日頃から注意・指導をし、マニュアルに沿って対応しているが、職員全体の共通認識のもと、職員間のチェック機能を強化し意識化していきたい。</p>
	子どもの健康状態を把握し、体調の変化に速やかに気付くように配慮している。	A	
	食事中やお昼寝中の事故防止のため、マニュアルを基本に介助・観察を行っている。	A	
保護者支援	朝夕の送迎時及びクラスだよりや連絡帳・掲示板等を活用し、子どもの様子を伝え合うように努めている。	A	<p>○子どもの様子をいろいろな場面を通して、保護者に伝えるよう努めた。特に、子どもの送迎時の保護者との情報交換を含め、意識して取り組んでいる。</p> <p>○参観日や懇談会は、コロナ禍で十分な対応ができていないと感じている職員が多い。保護者の悩み等に傾聴し、信頼関係を築いていけるよう、今後も研修会等を通してスキルアップを図り、保護者の願いを可能な限り受け入れ、子育てで共通理解を図れるよう配慮していく。</p>
	参観日や懇談会等を通し、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。	B	
地域連携	地域の人々との様々な交流（学校や施設を含む）の機会確保に努めている。	B	<p>○コロナ禍により小学校や地域・保護者との交流は停滞しているが、状況に合わせて出来る範囲で交流を深めていきたい。町内会役員の方に関係者評価委員を受諾していただいたので、助言を受け今後の園運営に役立てたい。</p> <p>○市子ども総合支援センターをはじめとした関係機関とは、一層連携を密にしていきたい。</p>
	必要に応じ、専門機関や関係機関との連携を図っている。	B	

全体を通して	<p>○こども園としての自己評価は「Bの上」となった。(全項目の総点数を項目数で除した点数が「A」には達していない。)</p> <p>○全体的に法人や園としての取組、及び職員の努力により一定程度の結果となっているが、組織体としてより向上心をもって園の運営を進めていきたい。</p> <p>○教育・保育については、指導計画に沿った実践を心掛け、PDCAによるより質の高い個に応じた対応ができるよう努めていく。</p> <p>○コロナ禍で計画通りに実施できていなかった行事や地域との交流等、教育・保育も含め実施内容等、体制を検討していきたい。</p>
--------	---

評価委員からの意見等	<p>○園を訪問した際、職員の挨拶等から雰囲気明るく感じられた。そのような事が子ども達の生活にも良い影響を与えていると思うし、自己評価の結果にも繋がってくると思う。</p> <p>○園の取組や課題等、説明の中からも理解できたし、職員が意識して取り組んでいる様子が分かった。先生方の仕事への厳しい目が向上心に繋がっていくものと思う。</p> <p>○人権尊重の領域にもしっかり取り組んでいる様子が伺える。子ども、保護者支援でも様々な状況があると思うが、良い形で解決していけるよう研修等で学んでほしい。</p> <p>○園行事等、コロナの状況で大変なこともあり、自己評価結果に反映されていることと思う。全体的に職員は自信をもって取り組んでいることが分かった。</p> <p>○自己評価に対して、保護者目線では評価結果に納得している。特に挨拶は、良くなっていると思う。今後も「安全」に「安心」して子どもを預けられるような対応をお願いする。</p>
------------	--